

「アクセス解析」

その 1

執筆担当者

芝崎 稔

皆さんは自社のホームページ（以下HP）を閲覧している顧客がどんなルートを経由して訪問しているのか御存知だろうか。

最近、「アクセス解析」という言葉を耳にするかと思うが、この「アクセス解析」はHPのコンサルティング会社等が有料で行っているサービスもあるが、インターネットで検索してみると、無料で「アクセス解析」のサービスを受ける事も出来る。これらはサービスを提供する会社の広告を表示しなければならぬ（種類によってはあまり気にならないサイズの広告もある）等の制約もあるが、手始めに無料のサービスを利用

して「アクセス解析」がどういったものなのかを体験してみるのも良いのではないだろうか。

皆さんもご存知だとは思いますが、アクセスカウンタというものがあ。そのHPのアクセス数をカウンタし表示するのだ。これも一種の「アクセス解析」といえよう。しかし、この「アクセス解析」をより詳細に調べてみるとなかなか興味深い

結果が入手出来るのである。

最近、コンビニやスーパーで導入されている「POSシステム」。これに非常に良く似ている。御存知だと思

いる。

これと同様に「アクセス解析」ではアクセスログ（WEBサーバの動作を記録したものの）を取れば様々な情報が手に入るのだ。例えば、使用するサービスによっても若干の相違はあるが、主に次のような情報が手に入る。

1. アクセスされた日付と時刻。
2. アクセスされたファイル名。
3. リンク元のページのURL。
4. アクセス元のIPアドレス。
5. アクセス元のドメイン名。

これらの情報を元に自社のHPを訪れた訪問者が誰なのか、どのような道を経由して訪れたのか等の面から分析する事が出来る。

これらを分析して自社のHP作りの参考にしてみても如何だろうか。今回はこれらの情報を分析してどのようなHP作りに活かしたら良いかを項目別に紹介していく事としよう。